

# 専念寺通信

10月号 (NO.182) <http://sennenji.s296.xrea.com/>

10月を迎え、日中は日差しが暑い日もありながら、夜は冷え込むようになって参りました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

## ☆秋彼岸ご報告

2015年も9月20日から26日までの秋の彼岸会には大玄関に受付の机を出し、お墓詣りの皆さまをお迎えさせていただきました。今年はめったにないような大連休でもあり、天気にも恵まれましたので、毎日多くの皆さまにお参りいただくことができました。前後の土日も合せますと、お彼岸期間にお参り頂いた方は200名を超えます。ご多用の中私どもにもお声がけいただき、いろいろなお話を伺いました。皆さま、本当にありがとうございました。



## ☆お十夜

10月には当山の属する浄土宗城西組牛込部でも、お十夜の法要を営む寺院があり、住職も随喜に出る日がございます。

浄土宗ではお十夜は、鎌倉にあります大本山、光明寺が1495年に初めて行ったといわれています。その根拠は浄土三部經の一つ、『無量寿經』にあります。

「この夜で善い行いを十日十夜することは、もろもろの佛の国で専念の善い行いをすることよりも優れている」と説かれていることに由来するお十夜は、十日十夜執り行うことから呼ばれるようになった略称ですが、近年では一日～数日に短縮して行われる場合が多くなりました。

## ☆ご挨拶

今号より専念寺通信を小沼はるなが担当させていただくことになりました。母である大黒が長年続けて参りましたこの通信、未熟者ではございますが、自らも勉強しながら綴って参りたいと思います。また、休日には我が家の2兄弟、小沼久希（おぬまひさき、小2）、小沼榛志（おぬまはるし、小1）が小さな作務衣を来て前庭の掃除をしていることも増えるかと思えます。まだやんちゃざかりの子供たちがお騒がせをいたしますが、皆さま何卒よろしく願いいたします。

平成27年10月1日

